

広報なみえ

今月の表紙

完成間近の復興海浜緑地 (2月10日撮影)

- 震災15年特集
- 帰還者インタビュー／町民インタビュー
- 深掘り！地域おこし協力隊
- 物価高騰に対応した支援を実施します
- 福島県広報コンクール映像部門で特選受賞
- まちのわだい
- 保健だより
- まちのニュース
- まちからのお知らせ
- 請戸ものマイテラビタビコソリスト／出張！撮れたて写真館

3

2026年令和8年
No.722



2014年12月 常磐自動車道浪江インター開通



2012年10月 開所した三本松事務所



2020年4月 請戸漁港で震災後初めての競り



2018年4月 なみえ創成小・中学校開校



2021年12月「ラッキー公園 in なみえまち」が完成



2020年3月 JR常磐線全線が開通

©2026 Pokémon, ©1995-2026 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.
ポケットモンスター・ポケモン・Pokémonは任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。

東日本大震災から15年の節目を迎えて

浪江町長 吉田 栄光

東日本大震災から15年目を迎えるにあたり、失われた尊い命に哀悼の意を表しますとともに、被災された全ての方々と未だ避難生活が続く町民の皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。

令和8年度から「第三期復興・創生期間」へと移行し、復興加速のための非常に重要な段階となっていきます。

引き続き、産学官の連携を強化し、産業再生はもとより、復興加速の核となる各事業をしっかりと地域に根付かせ、積極的な企業誘致や民間投資による地域振興および一次産業の更なる発展に尽力してまいります。

また、帰還困難区域の再生はもちろん、皆で守り受け継いできた各地区の歴史や伝統文化、風習の継承と記録の保存も大切であると考えています。

全ての町民の皆さまが当たり前の日常を安全・安心に暮らすことが出来、未来を担う子ども達や若者達が心から誇れる「ふるさと浪江」を目指し、勇往邁進、町一丸となって復興への歩みを進めてまいります。





2011年3月 避難する車の列



2011年3月 行方不明者捜索 (福島県警察提供)

3月11日で東日本大震災発生から15年の節目を迎えます。この間、復興に向けた様々な取り組みが行われ、少しずつにぎわいを取り戻しつつあります。現在の町の状況や町民インタビューをお伝えします。

2011年(東日本大震災)~2025年の歩み



平成23年 (2011年)

- 3月 ● 東日本大震災発生。原発事故のため、町全域に避難指示発出
 - 災害対策本部を津島支所に、次いで二本松市役所東和支所に設置
- 4月 ● 浪江町役場二本松事務所設置
 - 福島第一原発から半径30キロメートル圏内で行方不明者の捜索開始
- 5月 ● 仮設住宅への入居開始 (桑折町分から)
 - 浪江町役場二本松事務所を福島県男女共生センター内に移設
- 10月 ● 浪江町東日本大震災合同慰霊祭開催

平成24年 (2012年)

- 3月 ● 浪江町東日本大震災追悼式開催
- 10月 ● 浪江町役場二本松事務所が平石高田工業団地内に移転

平成25年 (2013年)

- 4月 ● 避難区域を「帰還困難区域」「居住制限区域」「避難指示解除準備区域」の3区に再編
- 11月 ● 町内の本格除染開始

平成26年 (2014年)

- 5月 ● 酒田地区で震災後初の水稻試験栽培を実施
- 12月 ● 常磐自動車道浪江インターチェンジ開通

平成27年 (2015年)

- 3月 ● 大平山霊園完成
- 7月 ● マリンパークなみえ敷地内で、仮設焼却施設が本格稼働開始
- 11月 ● 震災後初めて浪江町産の米を販売

平成28年 (2016年)

- 3月 ● 秋桜アリーナが完成
- 10月 ● 浪江町合併60周年記念式典開催
 - 仮設商店街「まち・なみ・まるしえ」がオープン
- 11月 ● 避難指示解除に向けた準備宿泊を実施

平成29年 (2017年)

- 3月 ● 3月31日に帰還困難区域を除く区域で避難指示を解除
- 4月 ● 浪江駅が営業再開し、JR常磐線浪江駅～小高駅間の運転が再開
- 4月～5月 ● 十万山国有林で大規模な火災が発生
- 11月 ● 7年ぶりに町内で「十日市祭」が開催

平成30年 (2018年)

- 1月 ● 請戸漁港で震災後初めて出初式が開催
- 4月 ● なみえ創成小学校・中学校開校
- 7月 ● 相馬野馬追で8年ぶりに浪江町から標葉郷の騎馬武者が出陣
- 10月 ● 「うけどん」が浪江町イメージアップキャラクターに就任

平成31年・令和元年 (2019年)

- 7月 ● イオン浪江店がオープン

令和2年 (2020年)

- 3月 ● 福島水素エネルギー研究フィールド開所
 - JR常磐線浪江駅～富岡駅間の運転が再開し、全線が開通
- 4月 ● 請戸荷捌き施設で9年ぶりに競りが再開

令和3年 (2021年)

- 3月 ● 道の駅なみえがグランドオープン
- 10月 ● 震災遺構浪江町立請戸小学校が開館
- 12月 ● 「ラッキー公園 in なみえまち」が完成

令和4年 (2022年)

- 4月 ● 津島支所が開所し、津島地区で行政サービスを再開
- 6月 ● ふれあいセンターなみえが開所
- 9月 ● 室原、末森、津島の特定復興再生拠点区域の立入規制緩和と準備宿泊開始

令和5年 (2023年)

- 3月 ● 室原、末森、津島の特定復興再生拠点区域の避難指示が解除
- 4月 ● 福島国際研究教育機構 (F-REI) が設立され、ふれあいセンター内に本部を開所
- 6月 ● 「陶芸の杜おおぼり」が再開し大せとまつりを開催
- 9月 ● 浪江診療所で小児科診療開始

令和6年 (2024年)

- 3月 ● 常磐道浪江インターチェンジ隣接地に「浪江町防災交流センター」が完成
- 6月 ● 羽附地区の特定帰還居住区域で除染開始

令和7年 (2025年)

- 11月 ● 「十日市祭」が震災前の会場である新町通りで15年ぶりに開催

進む 浪江町



棚塩地区 4月上旬開業

大規模酪農施設



上空から見た大規模酪農施設 (1月)

棚塩地区に4月上旬に開業する大規模酪農施設。名称は「シャインコーストファーム」に決まりました。

搾乳ロボ、哺乳ロボ、除糞ロボなどを駆使してスマート酪農の実現を目指し、さらに堆肥や液肥を地元農家に供給することで原発事故で失われた地力回復を図ります。

牧場では生乳を生産するだけでなく、全国酪農業協同組合連合会の研究施設を整備し、全国の大学と連携した酪農研究や、次世代を担う酪農家の育成を図ります。

研究施設を備えた酪農施設としては、国内最大規模です。



牛舎内部

運 営 者：シャインコースト株式会社 (浪江町)
経産牛頭数：1,300頭
生産乳量：13,000 t / 年
施設面積 (計画)：約25ha
施設面積：約47000平方メートル
雇用数 (計画)：約30人
整備施設：牛舎、搾乳舎、堆肥舎、管理棟、液肥製造・排水処理施設など全18棟



搾乳ロボ



復興に向けて整備が

津島地区

果物の生産・選果事業 (民間事業者)



津島地区のりんごの実験園地 (昨年10月)

津島地区の特定復興再生拠点区域では、民間事業者によるりんごと小玉スイカの生産・選果事業が計画されています。山間地で寒暖差のある津島地区の気候がりんご栽培に適しているとして、果物の出荷・販売を行うマンカファーム(山形市)が2024年にりんごの苗木を植え、実証栽培をスタートさせました。苗木の生育は順調で、昨年に収穫したりんごは色づきがよく、放射性物質検査をクリアしました。大規模選果場も津島地区に整備する予定で、将来的には全国に「津島産りんご」を販売する計画です。

また、7、8月に収穫期を迎える小玉スイカを併せて栽培することで、通年での雇用を創出するとともに、体験や観光農園事業による来訪者の増加にも寄与していきます。これにより、津島地区の農業振興に加えて、賑わいづくり、居住人口の増加が期待されます。

生産者：株式会社マンカファーム (山形市)
栽培面積(計画)：約24ha
(りんご15.5ha、小玉スイカ8ha)
雇用数(計画)：社員20人、パートアルバイト30人



YouTubeで動画公開中
「津島地区をりんごの里へ 高密植栽培がスタート」

請戸地区 3月末完成

復興海浜緑地



整備中の復興海浜緑地。奥にあるのが請戸小学校 (2月)

「復興海浜緑地」は震災遺構浪江町立請戸小学校の北側に位置し、3月末に完成します。主にパークゴルフ場として利用される予定です。また、災害時には復興祈念公園(4月開園予定)の防災機能を補完する施設として、緊急物資の保管場所やヘリポートとしても活用されます。

総面積：4.9ha
施設概要：パークゴルフ場
(4コース36ホール)、
ふれあい広場

浪江へ おかえりなさい

「まち・なみ・まるしえ」内

「^{じん}麺屋 ^{かん}神」店主 ^{かのとう}神野藤 ^{よしあき}芳秋 さん

神野藤芳秋さんは2025年5月、いわき市から浪江町に帰還し、仮設商店街「まち・なみ・まるしえ」で1年限定のそば店「麺屋 神」を営んでいます。元々いわき市で洋食店を経営していましたが、4年前に脳梗塞を患ったのを機に「最後は浪江で暮らしたい」と帰還を決意。後遺症と闘いながら厨房に立ち続ける日々が、生きがいとなっています。



空き家をリフォームした神野藤さんの自宅

闘病の日々 蕎麦屋が生きがい

「開店したばかりのころは、手先がうまく使えなくて苦労したけど、今ではだいぶ慣れてきた。同級生が来てくれたり、お得意さんもできてうれしいよ」。そう手ごたえを語る神野藤さん。こだわりは、小麦粉を一切使わない十割蕎麦。さらに「肉体労働の人もお腹いっぱいになれるように」と考案したセットメニューも豊富で、男性客を中心に人気を集めています。

神野藤さんの出身は酒井地区（帰還困難区域）。小高商業高校を卒業後、いわき市で独立し貿易関連会社を経営していました。趣味の海外旅行で各国のグルメを味わううち、洋食の奥深さに惹かれ、30代後半で調理師免許を取得。会社経営の傍ら料理の腕を磨き、2018年、念願だった自身の店「草木台ダイニング」をいわき市にオープンします。アメリカで現地のシェフに直接学んだハンバーグが自慢で、開店当初から多くの客で繁盛しました。

脳梗塞を発症したのは、料理人として忙しい日々を送っていた2022年。団体客の対応に追われ厨房に立っていると突然倒れ、救急搬送されました。後遺症により一人で歩くことができなくなり、洋食に欠かせない手先の繊細な感覚も失います。「もうこれで終わりだ」。失意に沈む中、「浪江に帰りたい」との思いが強くなっていきました。

懸命なりハビリでようやく歩けるようになると、「洋食ほど手先を使わない蕎麦なら」と再起を図ります。知人の製麺所から十割蕎麦を仕入れて、右手だけで調理を再開。両手が動くまで回復

したころ、「まち・なみ・まるしえ」に出店できることになりました。

いつ病気が再発するか分からない状況で引っ越すことに周囲は猛反対でしたが、「最後は浪江で暮らしたい」と、町内の空き家をリフォームして、妻や愛犬と浪江に帰ってきたのです。

店舗の入居期限を迎える5月に「麺屋 神」はのれんを下ろしますが、常連客から惜しむ声が多く、移転を目指し物件を探しています。神野藤さんも「働くことが好きだし、仕事がりハビリになっているからもっと続けたい」と意欲を燃やします。

浪江への帰還を検討する人に向けては、「帰りたくなったらすぐ帰ってきたほうがいいよと伝えたい」と語ります。「浪江はやっぱりいい。人と人との付き合いがあって落ち着く」。一日の仕事を終え、ゆっくりと腰を下ろしながら、神野藤さんはほっと息をつきました。



「体に負担のない範囲で洋食も提供したい」と考案したそばとハンバーグのセット



避難先で 15年営業

「二本松市 市民交流センター」内
「杉乃家」店主 せりかわ てるお 芹川 輝男 さん

震災発生から4か月後に二本松市で営業再開し、ふるさとの味を一家3人で守り続けてきた創業50年の食堂「杉乃家」は、3月末で閉店を迎えます。「受け入れてくれた二本松の人たちと、足を運んでくれた浪江の人たち、皆さんに心から感謝したい」。店主の芹川輝男さんは万感の思いで腕を振るっています。



店の前に立つ輝男さんと春子さん

焼きそばの名店 3月末閉店へ

「どうもありがとうございましたー！」

店じまいが1か月後に迫る中、客を見送る輝男さんの声に自然と力がこもります。土日になると長い行列ができ、客の多くが「杉乃家の焼きそば」を注文する店内。厨房に立つ息子・勇慈さん、接客担当の妻・春子さんとともに、一皿一皿丁寧に提供しています。

創業は1976年。輝男さんが26歳で浪江町内に開店し、2008年ごろ、浪江名物である極太麺の焼きそばをメニューに加えました。中華鍋で豪快に調理するのが杉乃家風で、震災前から多くの町民に愛されていました。

避難者の胃袋満たした極太麺

震災後、会津若松市に避難していた輝男さんが、二本松市での再起を決意したのは、「一歩踏み出すことで町民を勇気づけたかったから」。また、埼玉県で避難生活を送る3人の孫たちへ、「じいちゃんとはあちゃんも避難先で頑張るからね」という励ましのメッセージでもありました。幼い孫たちのため、傷ついた故郷のため、多くの町民が避難生活を送る二本松市にのれんを移し、杉乃家は新たなスタートを切ります。

2011年7月、町内飲食店の中で先駆けて営業再開すると、懐かしい味を求める避難町民で店はあふれかえりました。中には、離れ離れだった町民が店で久しぶりに再会し、涙を流して喜ぶ姿もあったといいます。輝男さんは「あんなに早く再開できるとは思ってなかった。二本松に店を移し

たことで、町民の心の拠り所になれたと思う」と振り返ります。

浪江名物の焼きそばは60年前、肉体労働者のために腹持ちがいい極太麺を使い始めたのが発祥とされますが、2011年当時にとっては、長引く避難生活で心身ともに疲弊した町民を、ひと時でも癒す一皿でした。

浪江で35年、二本松で15年。二つの土地で紡いだ50年は、輝男さんにとってかけがえのない日々となりました。「これからは、浪江の飲食店の若い人たちにバトンタッチしたい」と、ふるさとの味を後進に託すとともに、「かみさんには無理をさせてしまったけど、これからはゆっくり過ごしてもらえると、支え続けてくれた春子さんをいたわりました。



看板メニュー「杉乃家の焼きそば」を運ぶ春子さん

深掘り! 地域おこし協力隊

司書資格を活かして 図書館を魅力的に

「図書館の本と人がつながる環境が好き」と語る小田さん。図書館司書の資格を活かし、浪江町図書館の充実に向け活動しています。

奈良県出身で、子どものころから本好き。大学時代に図書館司書の資格を取得し、卒業後、日本一面積の広い市町村である岐阜県高山市の高山市図書館に10年間勤務していました。

司書の仕事は幅広く、貸出業務のほか、講座、特集展示、上映会などイベント企画にも携わってきました。図書館が住民同士の交流の場になると実感しており、「浪江町図書館はまだ規模が小さいけど、イベントを増やしたりして、機能を拡充したい」と意気込みます。

小田さんはかねてから「知らない土地で生活してみたい」と移住に夢を抱いていました。浪江には震災のイメージしかありませんでしたが、2024年7月、浪江町を初めて訪れた際、意外にも明るい町の雰囲気には驚いたといいます。「浪江町民は避難を経験しているので、移住者の気持ちが分かる人が多いよ」という



おだ のぞみ
小田 望美 さん
令和7年12月着任

住民の一言にも背中を押されて、移住を決意しました。「ずっと海のない県に住んでいたのが、魚が美味しいのがうれしい。それだけでも引っ越してきてよかった。これからもっと色々な人に出会いたい」と笑みをこぼします。

協力隊員としての目標は「自分と同じように、浪江に住みたいと思ってもらえる人を増やすこと」。図書館を起点に活動の幅を広げ、町のPRに積極的に取り組む考えです。



やがみ ひろあき
谷上 広明 さん
令和8年1月着任

自転車で観光盛り上げる

自転車の楽しみ方の一つに、気ままにのんびりと走る「ポタリング」があります。順位やタイムを競うのではなく、自然とふれあい、グルメを楽しむなど、自由度の高さから人気を集めています。この「ポタリング」で浜通りの観光を盛り上げようと、谷上さんは約40年勤めた東京都内のIT関連会社を退職し、今年1月、浪江町内に移住して新会社を立ち上げました。

活動の原点は、2012年にボランティアで参加した「ツール・ド・三陸」。岩手県陸前高田市を自転車で走

るイベントです。谷上さんはそれまで、関東周辺の山や湖など景勝地を走るイベントを自ら開催し、年間70回ほど仲間と走破してきましたが、被災地は初めてでした。がれきが積まれた砂利道を走る中、沿道の住民と互いに「がんばってください」とエールを送りあったことが忘れられず、「こんなやり方でも復興に関わることができるんだ」と感激したといいます。

これを機に被災地を走ることが増え、浜通りは10年前から毎年訪れていました。「海も山もあって、誰もがサイクリングを楽しめる環境が広がっている。課題も多いがそれ以上に可能性がある浜通りで、自転車の活用を推進したい」と、起業の地を浪江に選びました。

現在は、請戸地区の海岸～大堀地区の陶芸文化をめぐるルートなどを開発中で、近く自転車イベントを開催予定です。「自転車は人間のスピードに近く、車では見過ごしてしまう景色に気づくことができる。県外の人も地元の人と一緒に参加して、福島の素晴らしさを心で感じてほしい」と話しています。



谷上さんの新会社
「ポタベル」のホームページ

物価高騰に対応した 支援を実施します

重点支援地方創生臨時交付金対応

1 おこめ券を配付します

- 対象 浪江町に住民票がある人
(令和8年1月1日時点)
- 配付枚数 1人当たり10枚(4,400円分)
- 配付時期 令和8年2月中旬～下旬



配布するおこめ券(サンプル)

おこめ券は有効期限がありますので、早めに使用してください。
申請手続きなどは不要で、登録先の住所または避難先に送付します。

※令和8年3月に出生した児童の保護者による申請については、令和8年4月30日まで

TEL 0240(23)5717 (コールセンター) 開設時間: 月～金曜日(祝日除く) 9時～17時

2 子育て応援手当を支給しています

- 対象 児童手当支給対象児童を養育する父母など
※1 令和7年9月30日時点
※2 令和7年10月1日以降令和8年3月31日までに生まれる新生児も含む
- 給付額 対象児童1人につき25,000円

申請手続きなどは不要ですが、公務員と新生児は申請が必要です。公務員は所属庁から児童手当の受給証明を受けたうえで、3月31日までに申請ください。

※令和8年3月に出生した児童の保護者による申請については、令和8年4月30日まで

問 教育総務課子育て支援係 TEL 0240(34)0252

3 水道基本料金を免除します

- 対象 町内の水道基本料を負担している住民および事業者(官公署除く)
- 免除期間 令和8年2月請求分から7月請求分まで

申請手続きなどは不要です。

問 住宅水道課料金会計係 TEL 0240(34)0234

福島県
1位!

福島県広報コンクール“映像の部”で 最高賞の「特選」を受賞

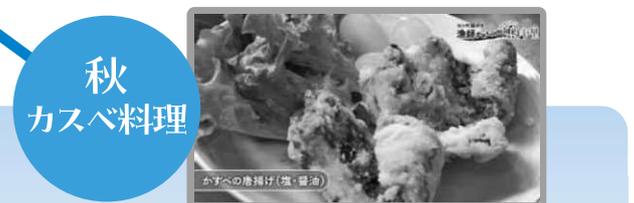
5人の漁師かあちゃんが、請戸ものレシピを伝授!

福島県が主催する「第71回福島県市町村広報コンクール」の映像部門において「請戸漁師 かあちゃんのカンタン浜料理」が福島県1位という意味を持つ「特選」を受賞しました。動画は女性漁師の皆さんが料理を紹介するシリーズになっており、今回応募した動画は「かすべ(エイ)料理編」です。

この動画は、実際に漁師として活躍されている精漁丸山形千春さんが、請戸沖で獲れた「かすべ(エイ)」を使った簡単な料理方法を、請戸弁や請戸地区に住んでいた頃の思い出話を交えながら紹介しています。

特選を受賞したことにより、この動画は「全国広報コンクール」に推薦されました。

なお、広報コンクールの映像部門で「特選」を受賞したのは、第69回広報コンクールに引き続き2度目となります。



動画の視聴は町公式
YouTubeチャンネルから



請戸弁を話す「漁師かあちゃん」が、料理の作り方や、震災前の請戸の生活、漁の思い出話を語る簡単料理の動画シリーズです。

令和8年2月の時点で、5人の漁師かあちゃんが登場し、春夏秋冬の「請戸もの」の料理を紹介しています。ぜひ、お楽しみください。

春 シラウオ料理



シラウオの炊き込みご飯
シラウオのお吸い物
シラウオと長ネギのかき揚げ

夏 ホッキ料理



ホッキの味噌煮
ホッキの刺身
ホッキのバター炒め

冬 シラス料理



シラスの簡単まぜご飯
シラスとピーマンと明太子の炒め物

特別編 スズキ料理



スズキのアラ汁
スズキのから揚げ
スズキのムニエル

- コンクールに関する問合せ
- 浜料理の動画に関する問合せ
- ☎ 企画財政課情報統計係 TEL 0240(34)0241
- ☎ 農林水産課農林水産係 TEL 0240(34)0246



浪江町公式
フェイスブック



浪江町公式
インスタグラム



浪江町公式
エックス



なみえ
チャンネル



なみえ創成
ブログ

ま ち の ゆ だ い

1
/ 8
(木)

なみえ創成中学校 新春の決意を筆に込めて

校内書き初め大会が開催されました。

各教室に分かれての実施となりましたが、校内には筆が走る音だけが静かに響き、心地よい緊張感が漂いました。

生徒たちは冬休みの練習の成果を発揮しようと、一筆一筆に集中して半紙に向き合っていました。

新年のスタートにふさわしい、自分自身と静かに向き合う貴重な機会となりました。



真剣な眼差しで



一画一画を丁寧に

1
/ 19
(月)

なみえ創成小学校 水素バスの電気で炊飯、おにぎり作り

産業振興課が子ども向けに発行したリーフレット「なみえまちの水素のある暮らし」を活用した水素教室が小学5年生を対象に開催されました。

児童が自ら稲刈りしたコシヒカリを、町内産水素を利用したスクールバスから供給される電気を使って炊飯し、おにぎりを作りました。自分たちで収穫したお米を、町の象徴である水素エネルギーで調理したことで、水素が日々の暮らしにどう利用できるのか、関心の深まる機会になりました。



リーフレットから学ぶ子供たち



水素教室（おにぎり）



水素バスから
供給される電気

＼ブログ更新中／



2
/ 3
(火)

浪江にじいるこども園 節分行事 豆まき会

節分の行事を行い、園児68人が節分の由来についてお話を聞いたり、『まめまき』の童謡を歌ったりして、行事への理解を深めました。

赤鬼、青鬼など大きな4体の鬼が登場すると、子どもたちは「鬼は外！福は内！」と元気いっぱいの掛け声で、新聞紙で作った豆を投げていました。



保健 だより

☎ 健康保険課健康係 ☎ 0240(34)0249



令和8年度 乳がん検診の 実施時期変更について

令和8年度の乳がん検診（集団）は、9月から始まる**総合健診**と**同日実施**となります。乳がん検診（集団・個別）を希望する人は、6月に実施する「健診意向調査」で申し込んでください。

子どもの 予防接種週間のご案内

3/1(日) ~ 3/7(土)

子ども
予防接種週間

4月からの入園・入学に備えて、必要な予防接種を済ませ、病気を未然に防ぎましょう。
予防接種を受ける際には、母子健康手帳を忘れずに！



睡眠と休養について ・シリーズ 6・

健康知恵袋



上手に「休養」とれていますか？

「休養」は疲労やストレスと関連があり、次のような2つの側面があります。

- ①**休む** 仕事や活動によって生じた心身の疲労を回復し、元の活力ある状態にもどす
 - ②**養う** 明日に向かっての英気を養い、身体的、精神的、社会的な健康能力を高める
- まずは、疲労が強い時にはしっかり睡眠をとることが大切です。

● 毎日をすこやかに過ごすための睡眠5原則 – 成人版 – ●

- 〈第1原則〉 適度な長さで休養感のある睡眠を……6時間以上を目安に十分な睡眠時間を確保
- 〈第2原則〉 光・温度・音に配慮した、良い睡眠のための環境づくりを心がけて
- 〈第3原則〉 適度な運動、しっかり朝食、寝る前のリラックスで眠りと目覚めのメリハリを
- 〈第4原則〉 嗜好品とのつきあい方に気をつけて……カフェイン、お酒、たばこは控えめに
- 〈第5原則〉 眠れない、眠りに不安を覚えたら専門家に相談を

● 心身の疲労が回復したら「積極的休養」を ●

健康な人が、睡眠のような体を休めるための休養を長く続けると、かえって疲れやすくなってしまいます。英気を養い、効果的な**「積極的休養」**となるよう意識してみてください。
(例) リラックスしたり、自分を見つめたりする時間を1日の中に作る
趣味やスポーツ、ボランティア活動などで積極的に過ごす

知っておこう！ いのちを支える「ことば」と「相談先」

今月は自殺対策強化月間

相双地域の人口動態における令和5年の自殺者数は昨年よりは減少していますが、女性の自殺者数は倍になっています。

年代別では50歳代、60歳代が多く、また20歳未満でもこの10年の間で2番目に多い結果となっています。

人口動態統計による自殺者数

単位(人)

	H18	R4	R5
全 国	29,921	21,252	21,037
福 島 県	618	345	354
相双	男	35	31
	女	19	7

相双地域自殺対策推進協議会資料より

いつもと違うなと感じた時にかける「ことば」

- 元気がないけど大丈夫？
- 無理してない？
- 最近眠れている？
- 何か心配ごと？
- 大変だったね
- よく頑張ったね
- 話してくれてありがとう

- ×頑張れば大丈夫だよ
- ×考えすぎ
- ×病は気の持ちようさ
- ×命を粗末にしてはダメだ

さりげなく、
心配している
気持ちを
伝えるように
します。



悩みがある人・困っている人へ

あなたをサポートするためのさまざまな取組があります。同封のリーフレットも参考にしてください。

●電話で話したい【24時間対応】(フリーダイヤル・無料)

#いのちSOS ☎ 0120(061)338

よりそいホットライン ☎ 0120(279)338 (福島県・宮城県・岩手県からは ☎ 0120(279)226

●SNSで話したい

NPO法人あなたのいばしょ
24時間365日、誰でも無料・匿名



あなたの居場所チャット相談

18歳以下の子どものための
チャット相談



チャイルドラインチャット相談

10代20代の女性のための
LINE相談



10代20代の女の子専用LINE 友だち追加

その他、法律や金融などの専門相談窓口もあります。詳しくは

検索 まもろうよ ころろ



浪江町新春交歓会を開催

☎総務課秘書係 ☎0240(34)0239

1月15日(木)、(株)如水で新春交歓会を開催しました。

町議会議員、各種団体、商工会員をはじめ町内産業団地に進出した企業など約200人が出席しました。

吉田栄光町長が新年の挨拶をし、鈴木仁根商工会長の乾杯で新年を祝うとともに、出席者との親睦を深めました。



「復興知」事業分科会

☎企画財政課企画調整係 ☎0240(34)0240

1月16日(金)、「復興知」事業令和7年度第2回浪江町分科会が浪江町役場で開催されました。

「復興知」事業は、浜通り地域に人材育成基盤を構築するため大学などの知見を活用した事業であり、浪江町をフィールドとして活動する弘前大学、立命館大学（共同申請：東京大学・福島大学）、東北大学（共同申請：東北学院大学）、東京農業大学が出席し、5年間の取組結果について報告を行い、町と意見交換を行いました。



令和8年浪江町消防団出初式

☎総務課防災安全係 ☎0240(34)0229

1月18日(日)、秋桜アリーナにおいて、浪江町消防団出初式が行われました。

町内外から全7分団85人の団員が集合し、閲団・分列行進に臨みました。

近年、日本各地で山林火災をはじめ甚大な自然災害が発生していることを踏まえ、町の防災・防火に向けて一致団結し取り組んでいきます。



多文化共生セミナー インド編を開催しました

☎市街地整備課F-REI立地室 ☎0240(23)6927

1月24日(土)、ふれあい交流センターにおいて「多文化共生セミナーインド編」を開催しました。

当日は、15人の町民の皆さんが参加し、一般社団法人双葉郡地域観光研究協会(F-ATRAs)のワスティカさんとトリシットさんの講義と質疑応答を通して日本とインドの文化的な違いやインドの歴史、社会、料理文化などについて学びました。

講義の後、参加者がインドのダンスステップを学んで、インドの手作りスナック「マトリ」も楽しんでいただきました。



3月28日(土)《ドイツ編》開催します

福島国際研究教育機構(F-REI)の浪江町への立地を受けて、今後外国人の移住・定住の増加が見込まれます。

日本とドイツの文化的な違いや、ドイツでの生活に対する理解を深めていただき、多文化共生に向けた「誰もが住みやすいまちづくり」について考えてみませんか?詳細については今月号同封のチラシをご覧ください。

- ▶日時 3月28日(土) 13時30分～15時
- ▶場所 ふれあい交流センター 会議室1
- ▶対象 浪江町民(浪江町内企業などの就労者も可)
- ▶定員 20人(参加費無料)
- ▶申し込み 市街整備課へ電話、または申込フォームから



.....
申込フォーム
.....

浪江町復興計画【第三次】後期基本計画の答申

☎企画財政課企画調整係 ☎0240(34)0240

1月22日(木)、浪江町復興計画【第三次】後期基本計画策定委員会の関谷直也委員長より、「浪江町復興計画【第三次】後期基本計画」について答申がありました。

答申内容を踏まえて令和8年度から令和12年度の後期基本計画を策定し、3月議会に議案を提出する予定です。



.....
詳しくはこちら
.....



吉田町長

関谷委員長

ふるさとCM大賞でアイデア賞受賞

☎企画財政課移住推進係 ☎0240(23)5764

福島放送（KFB）主催の「第24回ふくしまふるさとCM大賞2025」において、浪江町のCM作品「駅舎の見納めいかがでしょうか」が、アイデア賞を受賞しました。

CM作品は、浪江町地域おこし協力隊「なみえプロモーション課」の宮崎晃平さんが撮影・編集し、作成しました。

宮崎さんからは、「受賞できて嬉しいです。これからも自分らしく浪江町の魅力を発信していけたら」との感想がありました。

今後も浪江町は、様々な魅力発信を通して、町のPRや移住を促進していきます。

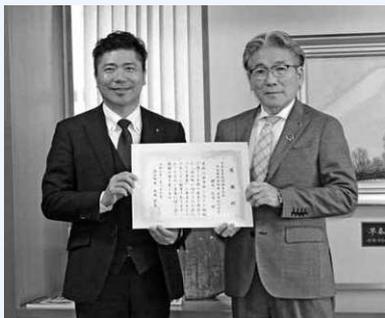


CM視聴はこちら

ありがとうございました

企業版ふるさと納税

- 日本生命保険相互会社様（本社：大阪府大阪市）より、企業版ふるさと納税制度を活用した寄附をいただきました。「浪江町に向かう人の流れ事業」に活用させていただきます。



- 株式会社ミライト・ワン様（本社：東京都江東区）より、企業版ふるさと納税制度を活用した寄附をいただきました。「被災経験を生かしたみんなで作るまち、みんなで支えるまち事業」に活用させていただきます。



- 戸田建設株式会社様から浪江にじいるこども園に遊具整理ワゴンをいただきました。



町では、企業版ふるさと納税制度を活用し、地方創生のまちづくりに取り組んでいきます。

地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）





4月から指定ごみ袋が変わります！

変更となる点

- 可燃ごみ袋・不燃ごみ袋はデザインが変更となります。
- 資源ごみ用の袋（カン、びん、ペットボトル、プラスチック製容器包装）を変更し、資源ごみ（大）・資源ごみ（小）の2種類となります。
 - 販売価格 資源ごみ（大）10枚250円、資源ごみ（小）10枚150円
 - ※1つの袋に入れられるのは、資源ごみ1種類のみです。
 - きちんと分別をして、収集日にごみステーションに出してください。
- 袋の横にマチが付くようになります。
- 地球環境に配慮し、バイオマスプラスチックを使用します。
- 英語表記の追加など、袋のデザインも変わります。



資源ごみ用ごみ袋の使い方（ビン類を捨てる場合の例）



①ビン類に印をつける。
ごみ袋を種類ごとに使用するため□に✓

②ビン類のみを入れる。

③ビン類の日に
ごみステーションに出す。

④カン類・ペットボトル・プラスチック製容器包装も同様の捨て方となります。

※デザインは変更となる場合があります。

現在のごみ袋は4月以降も使用できます。

●双葉地方広域市町村圏組合●

事務局環境福祉課廃棄物対策係 Tel. 0240(22)3333
南部衛生センター Tel. 0240(25)4609
北部衛生センター Tel. 0240(35)5454

ここから下は広告です。



小型充電式電池の拠点回収をはじめました

スマートフォンやモバイルバッテリーのような、充電することで何度も使用できる製品には、リチウムイオン電池などの小型充電式電池が使用されています。

近年、小型充電式電池が原因でゴミ収集車・処理施設での火災事故が全国的に多発しています。火災事故を防ぐため、**1月から**浪江町役場1階住民課、津島支所窓口で回収を開始しました。

●**ゴミステーションには出さず、絶縁をしてから下記の方法で排出してください。**

- 南部衛生センター・北部衛生センターでも回収します。他のごみとは分けて、十分に気をつけてお持ちください。
- 電池が取り外せない製品はそのままお持ちください。
- 乾電池・ボタン型電池・コイン型電池・事業活動に伴い発生する電池は、回収できません。
- 乾電池は、指定ゴミ袋には入れずにレジ袋などに入れ、「電池」などと明記し、燃えないごみの日にゴミステーションへ。ボタン型・コイン型電池は販売店のリサイクル回収へ。

●回収対象製品の例



●回収可能な電池(このマークが目印です)



※マークが無い場合でも、
上記3種類の電池および
使用製品は回収します。

●双葉地方広域市町村圏組合●

事務局環境福祉課 **Tel** 0240(22)3333
南部衛生センター **Tel** 0240(25)4609
北部衛生センター **Tel** 0240(35)5454

ここからは広告です。



農業委員会だより

問 農業委員会事務局(農林水産課内) TEL 0240(23)5706

女性農業者の活躍を応援します

農業分野における女性農業者の活躍は「担い手の確保」、「多様な視点による生産性の向上」など、農業の持続的な発展につながることを期待され、農業委員会では、女性ならではの視点で「農地利用の最適化」を推進していくため、女性委員の登用促進に取り組んでいます。

農林水産省のホームページから、女性農業者の応援プロジェクトや農業委員会の女性登用促進状況などが確認できますので、ぜひご覧ください。

《令和8年度総会スケジュール》

農業委員会では農地法などによる許可申請があった案件について、毎月開催する総会で審議します。

また、農地転用および現況確認証明などの申請に係る現地調査は、毎月15日ごろを予定しています。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R9年1月	2月	3月
申請 締切	1日(水)	1日(金)	1日(月)	1日(水)	7月 31日(金)	1日(火)	1日(木)	10月 30日(金)	1日(火)	12月 28日(月)	1日(月)	1日(月)
総会	20日(月)	20日(水)	22日(月)	21日(火)	20日(木)	24日(木)	20日(火)	20日(金)	21日(月)	20日(水)	22日(月)	23日(火)

4月総会に提出する議案の申請締切日は4月1日(水)です。お早めにご相談ください。

“復興支援員”にご相談ください

問 浪江町復興支援員(浪江町社会福祉協議会)

福島事務所 TEL 024(572)5575 関東事務所 TEL 080(6294)5961 (火曜日～金曜日 8時30分～17時15分)

避難先における日々の生活において心身ともに安定した生活を送れるよう支援しています。避難先での行政サービスにおける困りごとなどがあれば、お気軽にご相談ください。

主な活動内容

- 電話や訪問による相談支援(主に避難先での行政サービスに関すること)
- サロンなど交流会の開催
- 郡山交流館(コスモスふれあいセンター)の運営管理 など

相馬市、郡山市でサロンを開催しました



相馬市サロン(昨年12月16日)



郡山市サロン(1月16日)

今後の交流会開催予定

●南相馬市サロン●

- ▶日時 3月13日(金) 10時～12時
- ▶場所 大町地域交流センター
(南相馬市原町区大町2丁目110番地)
- ▶内容 公式輪投げ



活動内容はこちら
(浪江町社会福祉協議会HP)

参加申込みは福島事務所まで。今後も県内各所で交流会開催予定です。詳細はお問い合わせください。



請戸川・高瀬川の川魚のモニタリング調査結果

室原川・高瀬川漁業協同組合では、放射線モニタリング調査のために特別採捕を行っています。令和7年度に、請戸川および高瀬川で採捕したヤマメ、イワナやアユなどに関して実施した結果は、表のとおりです。

☎ 室原川・高瀬川漁業協同組合
☎ 0240(35)1330

魚種	河川名	場所	採取日	セシウム測定値 (134と137の合計値 Bq/kg)
ヤマメ	請戸川	白追	4月7日、5月12日 6月13日、7月11日 8月11日	200~480
		高瀬川	三程	4月7日、5月12日 6月13日、7月11日 8月11日
		小丸申瘤	6月12日	68
イワナ	請戸川	白追	6月13日、7月11日	360~410
	高瀬川	三程	5月12日	180
アユ	請戸川	加倉橋	5月14日、6月16日	180~190
		苅宿頭首工	6月16日	150
		掃部関頭首工	5月14日、6月16日 9月26日	150~270
	高瀬川	谷津田橋	10月7日	29
		酒井橋	10月7日	100
アユ (特別採捕)	請戸川	苅宿頭首工下流~請戸橋 (道の駅なみえ前は除く)	7月5日~8月31日 57日間	69
	高瀬川	小野田橋~合流点		39
ウグイ	請戸川	掃部関頭首工	6月16日、9月26日	62~69
オイカワ	請戸川	苅宿頭首工	5月14日、6月16日	140~150
		掃部関頭首工	6月16日、9月26日	54~65
アブラハヤ	請戸川	加倉橋	6月16日	60

- 現在、町内の河川（葛尾村、田村市都路町含む）での捕獲行為は禁止されています。また、食の安全確保のためにも捕獲行為は禁止しています。
- 食品の基準は、100Bq/kg以下です。

ここからは広告です。



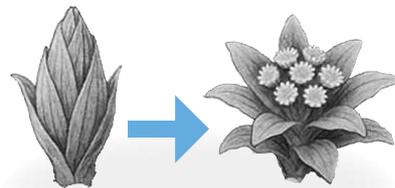
旬の食品を楽しむポイント

フキノトウ編

問 弘前大学浪江町復興支援室(健康保険課内) TEL 080(2813)0824

3月ごろからは、「フキノトウ」が旬となります。春の訪れを感じさせるフキノトウは、カロテンやビタミンE、葉酸、カリウム、カルシウム、鉄などの栄養素が豊富に含まれ、天ぷらやふきのとう味噌などで独特の香りや苦みが楽しめる山菜の一つです。

フキノトウは、大きく成長して葉が開いているものや、収穫してから時間が経過したものは苦みが強くなります。苦みを抑えたい場合は、小ぶりでつぼみが堅いものを選んだり、収穫後には塩を少量加えた熱湯で茹でて、冷水にさらしてから調理するとよいでしょう。



葉が開くと苦みアップ

旬の山菜を楽しむにあたって

山菜を食べる際に、放射性セシウムが含まれていないか気になる場合は、浪江町役場本庁舎1階で実施している自家消費食品等の放射能簡易分析(通称・食品検査)を利用してください。なお、帰還困難区域に自生するものの持ち出し・摂取は控えてください。

道路異状の通報がLINEから可能になります

国土交通省では、道路の穴ぼこや落下物などによる損傷や異状を、道路緊急ダイヤル(＃9910)で受け付けています。これまでの電話通報に加え、LINEアプリから通報できるようになりました。

▶対象エリア

全国の道路(高速道路、国道、都道府県道、市町村道など)
※道路以外の通報や、私道や私有地の通報は対象外です。

▶利用手順

LINEによる通報を行うには、事前に「国土交通省道路緊急ダイヤル(＃9910)」を友だち追加する必要があります。通報手順は、国土交通省ホームページをご覧ください。

▶注意事項

- 提供いただいた情報をもとに各道路管理者が対応しますが、位置情報、写真などで場所の特定ができない場合、対応できないことがあります。
- 通報は24時間受付ですが、通報内容の確認は開庁時間内(平日8時30分～17時15分)に行います。そのため、夜間・土曜日・日曜日、祝日の通報は翌開庁日以降の対応となります。
- いただいた通報に対し、個別の回答は行いません。
- 異状の内容によっては、経過観察を要する場合や、緊急性の高いものを優先するなど、対応に時間がかかることがあります。



ここから下は広告です。



3.11ふくしま追悼復興祈念行事 「キャンドルナイト」

問 相双地方振興局復興支援・地域連携室 Tel. 0244(26)1116

キャンドルナイトを東日本大震災・原子力災害伝承館で開催します。
東日本大震災から15年の節目となる日に、ふくしま復興への思いや夢を記入して
もらったキャンドルにあかりを灯します。

- 日 時 3月11日(水) 午後2時～午後7時30分 (予定)
- 場 所 東日本大震災・原子力災害伝承館 アーカイブ広場
- 参加費 無料

道の駅なみえ 5周年祭

3/20~22
(金) (日)

問 道の駅なみえ Tel. 0240(23)7121

浪江町の復興のシンボルとして2021年3月20日にグランドオープンした「道の駅なみえ」が、
5周年祭を開催します。

開催予定 イベント

- 焼きそば試食イベント
- 早朝気球体験
- VRバンジー体験
- ゲスト出演ライブステージ
- 陸上自衛隊 車両展示
- ポニー乗馬
- 全国道の駅 絆市

※イベント内容は日によって異なります。また、都合により内容を変更又は中止する場合があります。詳しくは「道の駅なみえ」ホームページをご確認ください。



道の駅なみえ
ホームページ



ここから下は広告です。



自動車などの廃車、名義変更、住所変更 手続きはお早めに！



- 自動車税に関すること 問 相双地方振興局県税部課税課間税チーム Tel 0244 (26) 1127
- 軽自動車税に関すること 問 住民課課税係 Tel 0240 (34) 0224

自動車税・軽自動車税は、毎年4月1日（※自動車税の場合は、午前零時）現在で課税台帳に登録されている所有者（割賦販売の場合は使用者）に課税されます。

自動車等を譲渡・廃車した場合や届出事項に変更などがある場合は、**3月末まで**に必ず名義変更や抹消登録等の手続きを行ってください。

また、車を所有する人が亡くなった場合も、相続人への名義変更や抹消登録などが必要になりますので、必ず手続きを行ってください。なお、避難先などへの郵便物の転送を希望される人は、最寄りの郵便局へ「転居届」の提出をお願いします。

車種	必要書類等	届出先
<ul style="list-style-type: none"> ●原動機付自転車 (50～125cc) ●小型特殊自動車 	<ul style="list-style-type: none"> ●廃車 ナンバープレート、本人確認書類 ●名義変更 譲渡証明書、本人確認書類 	住民課課税係 Tel 0240(34)0224
軽自動車 <ul style="list-style-type: none"> ●四輪・三輪 ●自動二輪 (250cc～) 	<ul style="list-style-type: none"> ●廃車 ナンバープレート、車検証、使用済自動車引取証明書 ●名義変更 ナンバープレート、車検証、新所有者の住民票 	軽自動車検査協会 いわき支所 Tel 050(3816)1838
		<ul style="list-style-type: none"> ●軽二輪 (126～250cc)
<ul style="list-style-type: none"> ●普通自動車 	<ul style="list-style-type: none"> ●廃車 ナンバープレート、車検証、実印、実印の印鑑証明書 ●名義変更 ナンバープレート、車検証、実印（新所有者、旧所有者）、実印の印鑑証明書（新所有者、旧所有者）、譲渡証明書、車庫証明書 	

※必要書類が異なる場合がありますので、事前に届出先に確認してから手続きを行ってください。

文部科学省 原子力損害賠償紛争解決センター(ADRセンター)から皆さんへ

問 介護福祉課避難生活支援係 Tel 0240 (34) 0260

「東京電力から示された金額では納得できない」など、原発事故による損害賠償請求において困っている人を対象に、中立・公正な国の機関「ADRセンター」が無料で和解の仲介をします。

ADRセンター ☎0120(377)155 (月曜日～金曜日 10時～17時) ※祝日・年末年始を除く

今年も、税の申告相談会場において「ADR個別説明会」を開催しています。

【3月の日程及び会場】

3月3日(火)、4日(水)、10日(火)、11日(水)
浪江町役場 (受付時間9時～14時30分)

福島原子力発電所事故から15年が経過しようとしており、関係資料が失われたり、被害者の方々の記憶が薄れたりすることが懸念されますので、気になることがあれば当センターの早めの活用をお願いいたします。



弁護士等の専門家と
その場で話をして
申立書を作成することが
できます

予約不要
ご利用は無料です



説明会の
最新の開催情報は
こちらからご覧ください





特定帰還居住区域における被災家屋などの解体申請の受付窓口が変わります

環境省では、浪江町の特定帰還居住区域（井手、小丸、大堀、酒井、室原、羽附、津島、下津島、南津島、赤宇木、川房、屋曾根の各一部）およびその周辺において、東日本大震災および長期避難に伴い荒廃した被災家屋等の解体申請を受け付けています。

4月1日(水)から受付窓口の場所や連絡先が以下のように変わります。

3月31日まで

【浪江町窓口】 浪江町大字権現堂字石井前44-1 ☎0120(603)016

4月1日から

【常設窓口】 来所される際は、事前に電話予約をお願いします。

● 浜通り北窓口 浪江町大字権現堂字上続町12 朝田ビル1階
☎0120(603)016 JR浪江駅から約200m（徒歩約3分）
駐車場あり

● 浜通り南窓口 いわき市平字小太郎町1-6 いわきセンタービル6階
☎0120(773)275 JRいわき駅から約700m（徒歩約10分）
駐車場は「いわき市平十五丁目駐車場」をご利用ください

【ご希望に応じて】 ● 申請者のご自宅などに伺います。
☎0120(773)275（浜通り南窓口）までご連絡ください。

受付時間は月曜～金曜日（土日祝日、年末年始を除く）の8時30分～17時15分です。

※所有建物の住所が区域範囲内か確認したい人は、上記の解体申請受付窓口までお問い合わせください。

※原則、環境省が除染した家屋などは解体の対象にはなりません。**解体の意向がある場合は、解体前に家屋などの除染を希望しないでください。ただし、過去に特定復興再生拠点区域外縁として家屋除染し、現在は特定帰還居住区域内にある家屋などについては、解体対象となる場合もあります。**所有建物が解体対象となるか確認したい人は、受付窓口までお問い合わせください。

※特定復興再生拠点区域の解体申請受付は、令和6年4月1日をもって締め切りました。

詳しくはこちら



広報なみえ 令和8年度有料広告の申請受付開始

☎企画財政課情報統計係 ☎0240(34)0241

町内事業者などの活動支援および町民生活の利便性を向上させるため、事業者の広告を有料で掲載しています。事業内容をPRする手段として、有料広告をご活用ください。

■申請方法

ホームページから申請書をダウンロードし、必要事項を記入の上、申請書および必要書類をご提出ください。掲載期間、掲載料など詳しくはホームページをご覧ください。

広報なみえの概要

- 規格 A 4版（28ページ）
 - 発行部数 9,700部/月（毎月1日発行）
- ※広報なみえのページ数は、発行月により異なる場合があります。

▶広告の規格

- 1枠 縦47mm×横88mm
- ※募集上限に達した場合は、募集を締め切ります。

詳しくは広報紙有料広告へ



浪江町ホームページの概要

- ホームページアクセス数 約35,000件/月

▶広告の規格

- 1枠 縦60ピクセル×横234ピクセル
- 容量 20KB以内
- 画像形式

- GIFまたはJPEG形式
- ※ホームページへの掲載順位は申請書の受付順となります。

詳しくはホームページのパナー広告へ





食品ロスを減らしましょう

問 住民課除染環境係 TEL 0240 (34) 0228

食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。

この時期は歓送迎会シーズンでもあります。外食時に食べ残しなどしていませんか？食べられるのに捨てられてしまう「食品ロス」について考えてみましょう。

日本の食品ロスは年間約464万トンとなり、世界の飢餓に苦しむ人々への食糧支援量の約1.3倍に相当します。

飢餓が発生している一方で、大量の食品を廃棄している現状を解消しなければなりません。

また、ゴミとして処理に多くの燃料が使われることで温暖化につながり、処理費用は税金から支払われます。

SDGsの目標の中でも求められている食品ロス削減に取り組みましょう。

日常生活でできること

- 買い物前に在庫を確認し、必要な分だけ買う。
- 残っている食材から使い、食べきれぬ分だけ作る。
- 期限が近いものを手前に置くなど適切に保存する。
- 外食は食べられる量を注文し、残ったら持ち帰る。

役場窓口でのフードドライブ実施について

浪江町では、食品ロスの削減と、支援を必要とする人への食品提供を目的として、役場窓口にてフードドライブを実施します。家庭で余っている未使用の食品があればぜひご提供ください。

【実施場所】 浪江町役場住民課除染環境係窓口

【実施期間】 随時受け付けています（※開庁時間内にお持ちください）

【お預かりできる食品】

- ・ 未開封で賞味期限が明記されているもの
- ・ 賞味期限が2か月以上残っているもの
- ・ 常温保存が可能なもの
（例：お米、缶詰、レトルト食品、乾麺、インスタント食品、調味料 など）

【お預かりできない食品】

- ・ 開封済みのもの
- ・ 生鮮食品、冷蔵・冷凍食品
- ・ アルコール類
- ・ 賞味期限が切れている、または表示のないもの



お預かりした食品は、支援を必要とする人のために大切に活用します

ここからは広告です。



東京電力ホールディングス株式会社からの 各種サポートのお知らせ

住宅への進入路などの除草作業のお手伝い

- **対象区域** ● 浪江町全区域
- **内 容** ● 一時帰宅に支障となる公道から自宅玄関までの進入路および1～2台分の駐車スペースの除草。
- **注 意 点** ● 田畑や更地の除草、樹木の伐採は対応できません。
● 刈払機を使用し、除草した草は刈り倒しまたは敷地内に集積させていただきます。
● 受付順に除草を計画しますので、除草完了まで2～3か月かかる場合があります。
● 事前に現地確認（現地立会）が必要な場合があります。

簡易作業のお手伝い

- **対象区域** ● 避難指示解除区域（帰還困難区域以外の地域）
- **内 容** ● 家財道具・物品の片付けや搬出（敷地内）など、2人で1時間程度でできる軽作業。
- **注 意 点** ● 不要物の処分・敷地外への運搬は依頼者で行ってください。
● 事前に現地確認（現地立会）が必要な場合があります。

問 東京電力ホールディングス株式会社福島復興本社復興推進室 浪江町・葛尾村グループ
Tel 080(5527)3959

《受付日》 月曜日～金曜日 ※祝日、4月29日(水)～5月6日(水)を除く
《受付期間》 受付日の9時～12時、13時～16時

浪江町教育委員会委員のご紹介

問 教育総務課学校教育係 Tel 0240(34)5710

教育委員会委員は、地方公共団体の教育行政における基本方針や重要事項を決定する合議制の執行機関です。定例会や臨時会にて、地域の教育課題に応じた施策や方針等の決定を行っています。

現在、5名の委員が、浪江町の教育の発展に向けて、学校教育、社会教育、文化・スポーツ、教育環境の整備など、地域教育の責任者として多岐にわたる任務を担っています。任期は4年です。



委員 (敬称略) (右から)

- 大清水 久雄 委員
任期 令和11年12月23日まで
- 半谷 正彦 委員
任期 令和10年9月30日まで
- 熊田 伸一 委員
任期 令和8年9月20日まで
- 蒔田 嗣夫 委員
任期 令和10年10月31日まで
- 門馬 和枝 委員
任期 令和10年12月31日まで



イベント・募集

楽しいトーク英会話教室

☎市街地整備課F-REI立地室 ☎0240(23)6927

町民の皆さんと外国人とが気軽にコミュニケーションを取っていただくことを目的に、フリートークを重視した英会話教室を1月から3月にかけて全3回構成にて開催します。

英語のネイティブスピーカーとの会話を楽しみながら英語で話すスキルを向上しませんか？

- ▶日時 第3回（最終回）
3月13日(金) 18時～19時30分
- ▶場所 ふれあい交流センター会議室1
- ▶対象 浪江町民（町内企業などの就労者も可）
- ▶定員 15人（参加費無料）
- ▶申し込み 電話または申込フォーム

申込フォーム



ホームページ



トレーニングマシンをもっと知ろう

☎秋桜アリーナ ☎0240(34)3941

秋桜アリーナのトレーニングルーム利用者を対象に、トレーニングマシンの正しい使い方、効果的な使い方などのアドバイスを健康運動指導士が行います。

気になることを質問して、「なんとなくトレーニング」から「身になるトレーニング」を目指しましょう。（4月以降の日程は未定です。）

- ▶日時
3月3日(火) 9時30分～11時30分
3月11日(水) 17時30分～19時30分
3月19日(木) 14時～16時
3月27日(金) 17時30分～19時30分

ここからは広告です。



暮らし

証明書コンビニ交付サービス 停止期間について

住民票の写し、印鑑証明書について

☎住民課住民係 ☎0240(34)0230

所得・課税証明書について

☎住民課税務管理係 ☎0240(34)0223

システムメンテナンスのため、コンビニ交付サービスを下記の期間停止します。

停止期間中はコンビニエンスストアなどでの各種証明書の発行ができません。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

▶停止期間

3月1日(日) 23時～3月16日(月) 6時30分

【対象となる証明書】

住民票の写し、印鑑証明書、所得・課税証明書

お彼岸の帰還困難区域への 立入り申請について

☎一時立入り受付コールセンター

☎0120(220)788

☎浪江町防災交流センター ☎0240(23)6610

問い合わせ番号を持っている人は、一時立入り受付コールセンターに電話で事前に申し込んでください。番号を持っていない人は、浪江町防災交流センターまたは本庁舎、支所、各出張所で事前に申し込んでください。

また、当日に立入り申請をしたい場合は、スクリーニング場にて直接受け付けています。

お彼岸期間の3月17日(火)～3月23日(月)でも、当日に立入り申請ができます。

【旧特定復興再生拠点に住んでいた人へ】

旧特定復興再生拠点（津島・室原・末森・大堀地区の一部）に住んでいた人が帰還困難区域へ一時立入りする際は、浪江町防災交流センター、または本庁舎、支所、各出張所で申し込んでください。



第11回子育てサロン「ぽかぽかテラス」

☎健康保険課健康係 ☎0240(34)0249

- ▶日時 3月26日(休) 10時～11時30分
- ▶場所 ふれあい交流センター 会議室1
- ▶内容 子育て講座
「育児座談会 ～シェアしてリフレッシュ♪～」
参加者同士の情報交換会を実施します。
※託児つき
- ▶申し込み
3月19日(休)までに健康保険課健康係まで電話で
お申し込みください。

双葉郡太鼓祭り in 広野 ～浪音出演～

☎生涯学習課社会教育係 ☎0240(23)5601

双葉郡内の太鼓団体が一堂に会し「双葉郡太鼓祭りin広野」を開催します。合同演奏を通じ、伝統芸能の継承と地域交流の促進を図ります。

浪江町の「太鼓浪音」も迫力ある演奏をお届けします。

- ▶日時 3月15日(日) 12時開場 13時開演
(16時30分終演予定)
- ▶会場 広野町中央体育館
- ▶入場料 全席自由1,000円 未就学児無料
チケットは、浪音メンバーまたは下記までお問い合わせください。
- ☎双葉郡太鼓祭り実行委員会 会長 榎内
☎080(6002)3262

ふくしまデスティネーション キャンペーン(ふくしまDC)が 4月にスタート

☎産業振興課商工労働係 ☎0240(34)0247

ふくしまデスティネーションキャンペーン(ふくしまDC)は、JRグループと福島県、市町村、地元の観光事業者などが一体となって、各地域の魅力を国内外に発信する観光キャンペーンです。

4月～6月の期間中は、県内各地で様々な特別企画が実施され、観光客をお迎えします。

浪江町では、大堀相馬焼の紹介や、甲冑着付け体験、謎解きアドベンチャー、「道の駅なみえ」で特別メニューを予定しているほか、4月に請戸川リバーラインで開催される「さくらまつり」を盛り上げていきます。



法律問題に関する相談会

☎浪江町役場福島出張所 ☎024(529)7451
☎浪江町役場いわき出張所 ☎0246(24)0020
☎浪江町役場二本松出張所 ☎0243(62)0123

町の弁護士が法律問題について、ご相談に応じます。
※対応する弁護士は、町の職員であるため、裁判などの代理人になることはできません。代理が必要な案件の場合は、弁護士会をご紹介することとなります。

- ▶場所および日程
- いわき出張所 3月10日(火)、3月24日(火)
- 二本松出張所 3月17日(火)
- ▶時間
13時～16時
- ※予約不要ですが、一組ずつの相談となりますので、お待たせすることがあります。

令和8年なみえパークゴルフ協会 通常総会

☎なみえパークゴルフ協会事務局 横山 開
☎090(2279)6072

なみえパークゴルフ協会員および、愛好者の皆さんの出席をお待ちしています。

- ▶日時
3月14日(出) 13時15分開会
- ▶場所
浪江町幾世橋防災コミュニティセンター
(旧幾世橋小学校前)

スマホ・タブレットの使い方相談会

☎企画財政課情報統計係 ☎0240(34)0241

スマートフォン・タブレットの操作や「なみえ新聞」、[LINE]などのアプリの使い方分からないことがある人向けの相談会を開催しています。

スマートフォンやタブレットを持参のうえ、お越しください。



- 浪江町開催
- ▶日時 3月13日(金) 10時～12時
3月27日(金) 10時～12時
- ▶場所 浜通り地域デザインセンターなみえ
(浪江町大字権現堂字上続町12
朝田ビル4階)
- ※2月から場所が移転しました。
- ※予約不要。相談会は1人ずつの対面式です。



子ども・子育て

保育料を助成します

☎ 教育総務課子育て支援係 ☎ 0240(34)0252

避難先の保育所などに入所している子どもの保護者の経済的負担を軽減するため、保育料を助成します。

▶対象者

浪江町に住民登録のある子どもが避難先の保育所などで常時保育を受けていて、その保育料を支払っている保護者

▶対象施設

認可保育所、認可外保育施設、認定こども園等の保育所または保育所機能施設

▶対象となる保育料

令和7年10月分から令和8年3月分の基本月額保育料（延長保育料、一時保育料、給食費などを除く）

▶提出書類

- ・東日本大震災に伴う保育料助成申請書
- ・保育料の領収書（原本）
- ・振込先通帳のコピー
- ・通園証明書
- ・納付証明書

※申請書類は、令和7年度上半期分を申請した人・新たに連絡のあった人に令和8年3月下旬に郵送いたします。なお、新たに該当すると思われる人は子育て支援係まで連絡してください。

▶提出期限 4月30日(木)

請戸川リバーライン 桜の剪定枝を無料配布します

☎ 絆さくらの会 代表 小黑 敬三 ☎ 090(8923)9045
石橋いづみ ☎ 080(1189)2650

請戸川リバーラインの桜の剪定作業で切り落とした剪定枝を無料配布します。水に活けて育てると花を咲かせてくれます。自宅で桜の花見を楽しんでみませんか？

※配布場所に係員はいません。ご自由にお持ちください。

▶日時 3月2日(月)～ ※無くなり次第終了

▶場所

- ・り庵（浪江町大字権現堂字上蔵役目35-1）
- ・渡辺商店（梅田商店）
（浪江町大字権現堂新町20）
- ・コーヒータイムなみえ
（浪江町大字権現堂字矢沢町6-1
ふれあい福祉センター内）
- ・セブンイレブン浪江権現堂店
（浪江町大字権現堂字新町40-1）

権現堂地区ワークショップ ～みんなで集まって これからの権現堂を話しませんか？～

☎ 浪江町権現堂区長会会長 佐藤 秀三
☎ 090(2277)0601

「久しぶりに顔を合わせて話したい」「昔あった祭りの話を聞いてみたい」「これからの権現堂を、少し気軽に考えてみたい」そんな思いを持つ人に向けて、浪江町権現堂行政区は交流ワークショップを開催します。

難しい話ではなく、「いざという時、何をすればいいのか」を一緒に考える時間です。地域にお住まいの皆さんが、世代や立場を超えて集い、これからの権現堂行政区について考える機会です。子ども連れの参加も大歓迎です。「ちょっと覗いてみようかな」そんな気持ちで、ぜひお気軽にご参加ください。

▶内容

- ・各区の活動紹介
- ・神楽、子ども神輿、盆踊りの紹介
- ・思い出話を交えながら、地域に根付いてきた暮らしや文化の振り返り
- ・自主防災組織の紹介 など

▶参加対象

権現堂地区（一部幾世橋地区）に住んでいる人、かつて住んでいた人、権現堂地区で働いている人、その他権現堂地区に関わりのある人

▶日時 3月28日(土) 10時～12時

▶場所 権現堂集会所

福祉・介護

介護手当支給について

☎ 介護福祉課介護係 ☎ 0240(34)0226

介護手当の要件に該当すると思われる人（令和8年1月末現在の認定）に申請書を郵送しています。申請書が届かない人で該当すると思われる人は介護係までご連絡ください。

▶支給金額

25,000円

▶支給要件

令和8年3月1日時点で、町から要介護4・5の認定を受けている方を在宅で介護している「介護者の方」へ支給します。

※要介護認定を受けている人が、令和7年9月1日から現在までの間に、施設入所・医療機関入院・ショートステイ利用期間およびサービス付高齢者向住宅の入居が3か月（90日）以上ある場合は該当しません。



町内空間線量測定結果

☎ 総務課防災安全係 ☎ 0240(34)0229

原子力規制委員会のモニタリングポストが設置されていない地点の空間線量測定結果をお知らせします。
シンチレーション式サーベイメータにより、地上1メートル地点の測定値を掲載しています。

(単位: $\mu\text{Sv/h}$)

地区	測定地点	測定値
浪江	新町セブンイレブン付近	0.10
	新町ふれあい広場付近	0.11
	常磐線陸橋東側	0.12
	常磐線陸橋西側	0.16
	川添字小丸田地内	0.35
	国道6号高瀬交差点付近	0.07
	高瀬字小高瀬迫地内	0.19
	棚塩字東原地内	0.12
幾世橋	北幾世橋字町尻地内	0.15
	北幾世橋字荒井前地内	0.11
	棚塩字弥平迫地内	0.09
	浪江にじいろこども園	0.08
請戸	請戸橋南側	0.08
	中浜字西原地内	0.06
	両竹字的場内	0.09
大堀	小丸字赤下地内	0.85
	小丸字三程地内	0.35
	畑川集会所	0.45

地区	測定地点	測定値
苧野	立野字根渡地内	0.26
	酒田字上原地内	0.16
	国道114号仙人沢トンネル南側	1.56
	室原字小萱地内	0.36
	室原字堀知木地内	0.56
	加倉スクリーニング場	0.54
	加倉ローソン付近	0.23
	藤橋字善明迫地内	0.08
	藤橋不動尊前	0.13
	津島	津島字水境地内
津島字仲野作地内		1.23
津島字谷津地内		0.52
津島字町前地内		0.23
浪江町役場旧津島支所		0.60
赤字木字櫛平地内		1.20
昼曾根字尺石地内		1.55

*測定日は2月2日(月)です。

自家消費食品などの放射能簡易分析結果

☎ 健康保険課放射線対策係 ☎ 0240(34)0261

町は、自家消費食品などの安全・安心のため、食品中の放射能を測る機器を配備し、放射性物質の測定を行っています。

■ 1月の分析結果（町内で採取された検体を掲載）

全ての検体		基準値以上検出された検体		
区分	検体数	品名	基準値を超えた検体数	最大値 (Bq/kg) *
野菜	2		0	
果実	0		0	
魚	0		0	
山菜、キノコ類	0		0	
その他	0		0	
水(井戸水・湧水など)	0		0	
合計	2		0	

*基準値を超えた検体数が複数の場合は、数値の一番高いものを記載しています。

食品衛生法における基準値
(セシウム134、セシウム137の合算値)

- 一般食品……………100 Bq/kg
- 飲料水……………10 Bq/kg
- 牛乳、乳幼児用食品… 50 Bq/kg

※検出下限値25Bq/kgを超える検体の掲載は除いています。

正確な測定をするために、食品であれば500グラム以上、水であれば2リットル程度必要です。

※帰還困難区域以外のものを受付しています。
自家消費食品などの簡易測定は、浪江町役場本庁舎および津島支所で随時受付しています。
検査受付は原則平日のみに なります。

※採取地など詳しくは、ホームページをご覧ください。

ここからは広告です。



わたしたちのまち

(令和8年1月末現在)

人口	14,053人(-50人)
男	6,985人(-25人)
女	7,068人(-25人)
世帯数	6,472世帯(-15世帯)

☎住民課住民係 ☎0240(34)0230

居住人口 2,420人(+1人)

居住世帯数 1,556世帯(0世帯)

☎総務課防災安全係 ☎0240(34)0229

※括弧書きは、対前月比になります。



百歳賀寿

お名前 満100歳誕生日 住所

畠山 幾枝 2月14日 川 添

☎介護福祉課介護係 ☎0240(34)0226

お誕生

出生届は14日以内に

こどもの名 性別 親の名 住所

11月

中川 智尋 女 智雄・藍子 川 添

1月

山口 瑛楠 女 大智・侑紀 樋 渡
佐藤 想菜 女 凱斗・瑠菜 酒 田

お悔やみ

死亡届は7日以内に

氏名 年齢 住所

10月

森野 富二男 59歳 川 添

12月

山田 光重 82歳 大室 堀
吉田 門美 76歳 大室 原
加勢 芳弘 54歳 請戸
吉田 シゲヨ 83歳 権現 堂
加藤 イク 90歳 津 島

1月

石澤 千津子 69歳 権現 堂
佐藤 登休 95歳 藤 橋
神長 倉英子 94歳 室 原
原田 登 93歳 高 瀬
坂本 登 78歳 田 尻
坂菊 地松男 92歳 権現 堂
坂田 繁男 99歳 荻 宿
佐藤 拓 78歳 赤 宇
長峰 旭 94歳 請 戸
小遠 峰サヨ 102歳 大 堀
藤 一 衛 87歳 権 現 堂

お誕生・お悔やみ欄は、ご家族に確認が
取れた人を掲載しています。

☎企画財政課情報統計係 ☎0240(34)0241



浪江診療所のお医者さん

☎浪江診療所 ☎0240(23)6173

■診療受付 内科・外科・小児科
8時30分~11時30分/13時30分~15時30分
整形外科 8時30分~11時30分/12時45分~14時

■場 所 浪江町役場北西側

■診療体制
本田医師(常勤).....月~金曜日
山田医師(内科).....3月2日(月)・9日(月)・16日(月)・23日(月)
30日(月)

宗像医師(内科).....3月4日(水)・18日(水)
小早川医師(内科).....3月11日(水)・25日(水)(午前のみ)
先崎医師(小児科).....3月3日(火)
中川医師(小児科).....3月27日(金)
上原医師(整形外科).....3月5日(水)・12日(水)・19日(水)・26日(水)
※祝日を除く・都合により変更あり

※風邪の諸症状がある場合は、来所前に必ず電話連絡をお願いします。



仮設津島診療所のお医者さん

☎仮設津島診療所 ☎0243(24)1431

■診療受付 8時30分~11時30分/13時30分~15時30分

■場 所 二本松市油井字大窪118番地

■診療体制
西医師(内科).....毎週水曜日
3月6日(金)・13日(金)
今村医師(婦人科・内科).....毎週月曜日
3月12日(水)(午前)・26日(水)(午前)
木村医師(皮膚科・内科).....3月17日(火)
宗像医師(内科).....3月5日(水)・19日(水)
小早川医師(内科).....3月3日(火)(午前)・10日(火)・12日(水)(午後)
24日(火)・26日(水)(午後)・27日(金)・31日(火)

※祝日を除く・都合により変更あり ※3月3日(火)午後休診
※風邪の諸症状がある場合は、来所前に必ず電話連絡をお願いします。

震災時町民の居住状況 (1月31日現在)

都道府県	人数	対12/31	都道府県	人数	対12/31
北海道	54	0	滋賀県	8	0
青森県	40	0	京都府	32	0
岩手県	31	0	大阪府	69	0
宮城県	890	-3	兵庫県	23	1
秋田県	32	0	奈良県	5	0
山形県	104	0	和歌山県	0	0
福島県	12,812	-17	鳥取県	1	0
茨城県	910	-1	島根県	5	0
栃木県	437	-2	岡山県	24	0
群馬県	128	0	広島県	8	0
埼玉県	632	-1	山口県	1	0
千葉県	549	1	徳島県	1	0
東京都	828	0	香川県	4	0
神奈川県	413	1	愛媛県	6	0
新潟県	264	0	高知県	4	0
富山県	15	0	福岡県	20	0
石川県	19	-1	佐賀県	4	0
福井県	6	0	長崎県	12	0
山梨県	34	0	熊本県	6	0
長野県	52	0	大分県	5	0
岐阜県	16	0	宮崎県	12	0
静岡県	62	0	鹿児島県	8	0
愛知県	38	0	沖縄県	21	0
三重県	7	0	国 外	12	0

請戸ものアイデアレシピコンテスト 入賞作品

浪江町の特産品である「しらす」をテーマ食材としたアイデアレシピの募集を昨年10月に行い、全24件の応募をいただきました。審査の結果入賞した5つのメニューをご紹介します。美味しい請戸ものレシピ、ぜひお試しください。



レシピや他の
応募作品はこちら



- ① **しらすの焦がし味噌バターおにぎり**……シンプルですが、今まであまりなかった斬新な組み合わせ。大葉のアクセントや見た目の美しさ、手軽さがGOOD。
- ② **しらすとパプリカのチーズ焼き**……色鮮やかで斬新な組み合わせ。材料も手間も抑えて手軽に作れる一品。大勢で食卓を囲む際にも映えるメニュー。
- ③ **請戸ものしらすの餃子の皮巻き**……組み合わせの新規性と美しさが好評価。こどもから大人まで世代を超えて楽しめる食感と手軽さが魅力。
- ④ **しらすと米粉のさっくりふわふわ天ぷらうどん**……米粉を使ったヘルシーな発想と美しい盛り付けが印象的。完成度の高さも大好評のしらすメニュー。
- ⑤ **しらすと浜の香りのジェノベーゼ丼**……バジルとしらすの意外な組み合わせが斬新。見た目のインパクトと挑戦的なアイデアでしらすの新たな美味しさを発見。



出張! 第35回

撮れたて写真館

うけどん

1月のうんといいた!

あだたらちゃん

きよはし村 さん (1月29日投稿)

自宅の山茶花にメジロがやってくる季節になりました。毎日15羽くらいの集団で蜜を吸いに来ます。メジロたちを見てると、だんだん春が近づいてる気持ちになります👍

※1月1日～1月31日のうち、「なみえ新聞」の「みんなで投稿!撮れたて写真館」に投稿された写真の中で、1番多く「いいした!」ボタンが押された投稿です。

応援ありがとうございました!

福島県で 3位!

ありがとう
ない〜

福島民報社が主催、福島県内の市町村・団体、企業に所属するマスコットキャラクターのナンバーワンを決める「ふくしまマスコットキャラクター総選挙」への応援や投票、ありがとうございました。

「うけどん」は官公庁・団体部門で3位でした。1,831票の投票がありました。

今後も「うけどん」は浪江町の魅力発信やイメージアップに向けて活動していきます。引き続きよろしくお祈りします。

浪江町公式 LINE スタート

友だち募集中!

町の情報がLINEで手に入るほか、今後、トーク形式での行政手続きサービスなどの機能を実装予定です。